

## 2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年12月24日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東  
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 直人  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 菅原 隆之 (TEL) 093-522-1010  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年2月期第3四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年11月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	10,084	2.1	561	71.9	494	50.8	317	63.0
2020年2月期第3四半期	9,878	15.1	326	169.6	328	154.4	194	152.9

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 392百万円( 39.4%) 2020年2月期第3四半期 281百万円( 64.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年2月期第3四半期	17	53	17	29
2020年2月期第3四半期	10	77	10	66

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2021年2月期第3四半期	10,238		3,653		34.2	193	14	
2020年2月期	9,521		3,319		33.8	177	71	

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 3,501百万円 2020年2月期 3,221百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00	—
2021年2月期	—	3.00	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	14,000	1.5	700	19.6	700	19.5	487	28.9	26	88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	18,127,200株	2020年2月期	18,127,200株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	355株	2020年2月期	354株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	18,126,845株	2020年2月期3Q	18,105,363株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 2021年2月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策として、政府や各自治体による休業要請や外出自粛要請等の緊急事態宣言が発せられ、企業をはじめ様々な経済活動に影響が広がるなど、急速に景気の減速が進みました。

緊急事態宣言解除後は経済活動も段階的に再開され、一部持ち直しの動きがありましたが、減少しつつあった新型コロナウイルス新規感染者数が再び増加傾向となり、先行き不透明な状態が続いております。

このような環境の中、当社グループの属する情報サービス業界においては、新しい生活様式の構築に対応すべく、テレワークをはじめ、リモート環境の整備・強化、クラウドサービスの活用などの需要が増加しております。

また、企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX関連などの戦略的なIT投資についても底堅く推移しております。

当社グループはいち早くテレワークを導入し、場所にとらわれない開発体制の構築、Web会議を活用した営業活動等、事業活動を停滞させることなく強力で推進しております。さらに、2020年6月には北九州市小倉北区の新本社に移転し、刷新されたオフィス環境で更なる事業拡大を図るなど、中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」の中間年として、初年度に構築した成長基盤を基に、果敢なチャレンジの継続により成長を加速させ、収益力についても順調に改善しております。

当第3四半期連結累計期間の業績については、本社移転に伴う一時費用の発生やコロナ禍により受注動向に若干の影響もありますが、政府主導での教育現場へのICT機器導入が促進されたことによるインターネット・セキュリティ関連製品の需要増など、IoTソリューション事業が増加し、売上高は100億84百万円（対前年同四半期比2.1%増）となりました。利益面では、インターネット・セキュリティ関連製品の売上増に加え、コロナ禍に対応した生産性向上策の効果もあり、営業利益5億61百万円（同71.9%増）、経常利益4億94百万円（同50.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億17百万円（同63.0%増）と、前年同期を大幅に上回ることであります。

#### ② 事業別の状況

##### [ビジネスソリューション事業]

当事業では、企業向け基幹システム構築、移動体通信事業者向けシステム構築は堅調であり、健康保険者向けシステム構築も前年度並みの水準で推移しましたが、ERPソリューションは前年同期を下回りました。

その結果、売上高は64億74百万円（対前年同四半期比3.3%減）となりました。

##### [IoTソリューション事業]

当事業では、医療機器向け等の組込ソフト開発は前年同期に比べ減少しましたが、AI・IoT関連ではスマートロジスティクスを中心に前年同期を上回り、さらに、インターネット・セキュリティ関連製品では教育現場におけるICT機器導入の需要増により前年同期を大幅に上回りました。

その結果、売上高は36億10百万円（同13.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は67億1百万円（前連結会計年度末比5億11百万円増）となりました。これは、主として仕掛品が3億17百万円増加、電子記録債権が1億79百万円増加、その他が2億80百万円増加、受取手形及び売掛金が1億58百万円減少、現金及び預金が1億12百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は35億37百万円（同2億5百万円増）となりました。これは、主として有形固定資産が3億74百万円増加、退職給付に係る資産が53百万円増加、繰延税金資産が1億86百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は102億38百万円（同7億17百万円増）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は29億14百万円（同1億96百万円増）となりました。これは、主として未払費用が3億95百万円増加、未払法人税等が2億14百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は36億70百万円（同1億86百万円増）となりました。これは、主として資産除去債務が1億46百万円増加、その他が42百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は65億85百万円（同3億83百万円増）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は36億53百万円（同3億34百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が2億9百万円増加、退職給付に係る調整累計額が75百万円増加、新株予約権が55百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2020年6月26日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,801,796	1,689,664
受取手形及び売掛金	3,353,099	3,194,216
電子記録債権	231,613	410,770
商品及び製品	34,952	39,304
仕掛品	604,094	922,022
原材料及び貯蔵品	11,490	12,615
その他	152,787	433,387
貸倒引当金	△404	△704
流動資産合計	6,189,430	6,701,277
固定資産		
有形固定資産	1,022,640	1,397,324
無形固定資産	468,355	426,004
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	170,680	224,149
繰延税金資産	1,328,395	1,141,994
その他	341,759	348,249
投資その他の資産合計	1,840,835	1,714,393
固定資産合計	3,331,830	3,537,722
資産合計	9,521,261	10,238,999
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	676,585	731,052
未払費用	1,234,066	1,629,783
未払法人税等	214,593	—
役員賞与引当金	10,300	7,500
その他	582,336	546,525
流動負債合計	2,717,881	2,914,861
固定負債		
退職給付に係る負債	3,113,809	3,110,677
資産除去債務	—	146,675
その他	370,525	413,248
固定負債合計	3,484,335	3,670,601
負債合計	6,202,217	6,585,463
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	702,721	702,721
資本剰余金	356,721	356,721
利益剰余金	2,622,328	2,831,345
自己株式	△119	△119
株主資本合計	3,681,652	3,890,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,190	6,715
為替換算調整勘定	△1,132	△2,294
退職給付に係る調整累計額	△469,369	△394,001
その他の包括利益累計額合計	△460,311	△389,580
新株予約権	85,990	141,954
非支配株主持分	11,712	10,493
純資産合計	3,319,044	3,653,536
負債純資産合計	9,521,261	10,238,999

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
売上高	9,878,659	10,084,351
売上原価	7,362,132	7,175,692
売上総利益	2,516,527	2,908,658
販売費及び一般管理費	2,189,637	2,346,659
営業利益	326,889	561,998
営業外収益		
受取利息	52	146
受取配当金	540	500
物品売却益	—	3,904
為替差益	—	1,160
仕入割引	869	770
消費税等差額	692	—
雇用助成金・奨励金	324	260
その他	5	1,669
営業外収益合計	2,484	8,412
営業外費用		
支払利息	7	54
売上債権売却損	433	630
持分法による投資損失	—	73,930
為替差損	821	—
その他	—	1,159
営業外費用合計	1,263	75,774
経常利益	328,111	494,636
特別利益		
関係会社株式売却益	—	31,880
特別利益合計	—	31,880
特別損失		
固定資産除却損	0	6,309
特別損失合計	0	6,309
税金等調整前四半期純利益	328,111	520,207
法人税、住民税及び事業税	125,297	44,298
法人税等調整額	4,342	154,350
法人税等合計	129,639	198,648
四半期純利益	198,471	321,558
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,561	3,781
親会社株主に帰属する四半期純利益	194,909	317,777

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)
四半期純利益	198,471	321,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	489	△3,474
為替換算調整勘定	△651	△1,161
退職給付に係る調整額	83,136	75,367
その他の包括利益合計	82,974	70,731
四半期包括利益	281,445	392,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	277,883	388,508
非支配株主に係る四半期包括利益	3,561	3,781



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。